

誓約書

深川市「休業協力・感染リスク低減支援金」の申請にあたり、下記のとおり誓約します。

記

- 1 申請者が申請書に記載する店舗の所在地、事業内容、営業時間、感染症防止対策の内容その他すべての記載事項の内容に、間違いありません。
- 2 申請者（代表者）、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等は、深川市暴力団の排除の推進に関する条例（平成25年条例第6号）第2条第1号第2号に規定する暴力団及び暴力団員若しくは同条第3号に規定する暴力団関係事業者ではありません。
- 3 令和2年4月25日（土）から同年5月6日（水）までの全ての期間において申請した休業・営業時間の短縮等の取組を実施しています。
- 4 3の期間中に、営業時間等の短縮やレイアウトの変更等の措置を取った上で、営業を継続する場合には、施設運営のきめ細やかな取組（「3つの密の防止」「飛沫感染・接触感染の防止」「移動時の感染の防止」「発熱者等の施設への入場防止」のいずれか一つ以上）を実施しています。
- 5 北海道知事から休業等の要請期間が延長された場合には、その期間中においても上記3及び4の取組を継続するなど、感染拡大防止に協力します。
- 6 申請書類に記載された情報は、公的機関（保健所、税務当局等）の求めに応じて提供することに同意します。
- 7 申請書類の内容に虚偽が判明した場合又は申請要件に該当しない状況となった場合は、支援金の返金に応じます。

【署名欄】

署名年月日 令和 年 月 日

所在地

申請事業者名

代表者職氏名

※必ず自署すること。